

提供日 2019/7/29  
タイトル アカデミックチャレンジ連携事業  
担当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学  
経営情報学部 上野雄史



静岡県立大学記者提供資料

## ツーリズムとマネジメントから茶業を創造する —求められる静岡茶業の再構築—

茶業のマネジメントとツーリズムの観点から、静岡の茶業を創造する会を開きます。静岡の茶業が危機に陥っているとされています。後継者不足、茶葉の低価格化などで静岡の茶業は今後衰退し、早晩、生産量で鹿児島県に抜かれるのではないかとされています。静岡の茶業は復活ではなく、新しい創造が必要になっています。今回、グリーンエイトの北條社長と今年度本学経営情報学部に新しく開設された観光マネジメントメジャーの教員たちとのコラボによる研究会を開催します。「グリーンエイト」は、北條広樹社長の事業継承を機に、6次産業化に着手し、茶工場の一部を改装して「グリーンエイトカフェ」を併設し、県内外の催事等にも積極的に出展するなどのPRを行っています。今回登壇するアムナー准教授は、タイと日本のグリーン・ツーリズムに精通している教員であり、大久保あかね教授は、観光情報分析を専門としています。

静岡の茶業をツーリズムとマネジメントの観点から考えていきます。

\*7月29日～8月2日に行われる県教育委員会委託事業高校生アカデミックチャレンジと本学との連携事業です。

報道機関の皆様におかれましては、当日の取材をお願い申し上げます。

### 記

- 開催日時等 7月31日(水)
    - 10:00～11:30 テーマ:「ツーリズムとは何?空前の観光ブームが地域に何をもたらしているのか?」(経営情報学部 大久保あかね教授)
    - 11:30～12:30 昼休憩
    - 12:30～13:30 テーマ「グリーンエイトの挑戦:ストーリーを創り、両河内から世界へ」(グリーンエイト 北條広樹社長)
    - 13:40～14:40 テーマ「タイと日本のグリーン・ツーリズムの比較」(経営情報学部 アムナー准教授)  
(最大 15:30)
    - 14:40～15:30 休憩(高校生はここで終了)
    - 15:30～16:30 事例検討「グリーンエイト、両河内の茶業の事例からみえる静岡の現在と未来:グリーンエイトの取り組み紹介」
    - 16:30～17:30 ディスカッション「茶業のマネジメントで何が必要なのか?ツーリズムの観点から考える未来」  
(最大 18:00)
  - 18:00 ころ～ 懇親会
- 開催場所 経営情報学部棟4110講義室
  - 参加者 高校生アカデミックチャレンジ事業の参加高校生、社会人、大学教員、大学生など

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

経営情報学部 上野雄史研究室 (主催)

E-mail : ueno(ここに@をいれる)u-shizuoka-ken.ac.jp (上野)